



北海道（美唄市）の死亡野鳥で 高病原性鳥インフルエンザ疑い！ 確定なら今季初事例！

北海道美唄市で令和5年10月4日（水）に回収されたハシブトガラス1羽の死亡個体から、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。日本への渡り鳥の飛来は始まっており、農場への鳥インフルエンザの侵入のリスクは高まっています。

※環境省報道発表→https://www.env.go.jp/press/111118_00101.html



今一度、飼養衛生管理の確認と徹底をお願いします。

農場へのウイルス侵入を防ぐため、以下の項目を再度点検し、チェックしてみましょう！

<input checked="" type="checkbox"/>	主要7項目
<input type="checkbox"/>	衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒
<input type="checkbox"/>	衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置・使用
<input type="checkbox"/>	衛生管理区域に立ち入る車両の消毒
<input type="checkbox"/>	家きん舎に立ち入る者の手指消毒
<input type="checkbox"/>	家きん舎ごとの専用の靴の設置・使用
<input type="checkbox"/>	野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
<input type="checkbox"/>	ねずみ及び害虫の駆除

飼養衛生管理者の方は従業員への周知・教育を！！

鶏の様子がおかしいと思ったら… 北部家畜保健衛生所へ
Tel.0478-54-1291（夜間・休日は転送）必ず5回以上コールしてください